



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年11月11日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 中西製作所

コード番号 5941 URL <http://www.nakanishi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中西 昭夫

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 管理部長 (氏名) 中西 一郎

TEL 06-6791-1111

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	8,588	△20.3	291	△53.4	339	△49.8	154	△14.5
23年3月期第2四半期	10,771	15.0	625	53.4	676	44.8	180	△27.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	24.46	—
23年3月期第2四半期	28.63	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	11,819	7,286	61.6
23年3月期	12,627	7,210	57.1

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 7,286百万円 23年3月期 7,210百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,900	△12.1	410	△41.0	490	△36.7	200	△25.7	31.73

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成23年11月2日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」からの業績予想の修正はございません。

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	6,306,000 株	23年3月期	6,306,000 株
② 期末自己株式数	3,307 株	23年3月期	3,307 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	6,302,693 株	23年3月期2Q	6,302,723 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復旧とともに企業の生産活動や個人消費は回復の兆しを見せる一方で、ギリシャの債務危機を背景にした金融市場の動揺、欧米各国の景気の減速など世界経済の変調が新たな不安要因として浮上しており、先行きは極めて不透明な状況にあります。

このような中、当社におきましては、東日本大震災に伴い、中止や延期される物件が見られたり、顧客に設備投資計画を見直す動きが見られるなどの影響を受けて、売上高は85億88百万円（前年同期比20.3%減）となりました。利益面につきましては、売上高の減少に伴い、営業利益が2億91百万円（前年同期比53.4%減）、経常利益が3億39百万円（前年同期比49.8%減）、四半期純利益が1億54百万円（前年同期比14.5%減）となりました。

景気動向の不透明感がなかなか拭えない状況下ではありますが、営業部門、生産部門及び管理部門が一体となって、様々なお客様のご要望に応えられる、魅力ある厨房設備のご提案に力を注いでまいります。

特に「エコ」や「食の安全・安心」に繋がる厨房機器・厨房システムの提案に心がけ、業績の向上に取り組んでまいります。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①財政状態の分析

当第2四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べ8億7百万円減少し、118億19百万円となりました。これは主に、商品及び製品が1億34百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が7億59百万円、現金及び預金が1億95百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ8億83百万円減少し、45億33百万円となりました。これは主に、長期借入金が4億70百万円、未払法人税等が1億68百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が8億91百万円、1年内返済予定の長期借入金が6億71百万円減少したことなどによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ75百万円増加し、72億86百万円となりました。これは主に、剰余金の配当が63百万円あったものの、四半期純利益を1億54百万円計上したことなどによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べて1億95百万円減少し、当第2四半期会計期間末には25億53百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は1億73百万円（前年同四半期は使用した資金6億81百万円）となりました。これは主に仕入債務が9億18百万円減少し、棚卸資産が66百万円増加したものの、税引前四半期純利益を3億37百万円計上し、売上債権が8億22百万円減少したことなどによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は90百万円（前年同四半期は使用した資金30百万円）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出が55百万円、無形固定資産の取得による支出が30百万円あったことなどによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は2億76百万円（前年同四半期は使用した資金2億25百万円）となりました。これは主に長期借入金を6億円借入れたものの、長期借入金を8億1百万円返済し、剰余金の配当が63百万円あったことなどによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期第2四半期の業績予想につきましては、平成23年11月2日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり修正を行っております。

また、平成24年3月期第2四半期の業績の状況を踏まえ、平成24年3月期通期業績予想についても修正を行っております。詳細につきましては、平成23年11月2日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

当社は、学校給食設備等の納期が夏季及び年度末に集中しているため、売上高が第1、第3四半期会計期間に比べて第2、第4四半期会計期間に高くなる傾向にあります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（3）追加情報

第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,748,364	2,553,328
受取手形及び売掛金	4,474,898	3,715,142
商品及び製品	686,113	820,819
仕掛品	421,020	318,204
原材料及び貯蔵品	200,819	235,835
繰延税金資産	141,353	128,408
その他	103,724	114,691
貸倒引当金	△4,533	△3,966
流動資産合計	8,771,760	7,882,463
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	476,472	460,509
土地	2,363,610	2,363,610
その他(純額)	174,378	230,750
有形固定資産合計	3,014,461	3,054,870
無形固定資産	27,457	58,526
投資その他の資産		
投資有価証券	315,157	293,184
繰延税金資産	300,434	330,074
その他	212,279	223,913
貸倒引当金	△14,404	△23,689
投資その他の資産合計	813,466	823,483
固定資産合計	3,855,385	3,936,881
資産合計	12,627,145	11,819,345
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,447,953	1,556,307
短期借入金	100,000	99,000
1年内返済予定の長期借入金	894,296	222,870
未払法人税等	30,198	198,370
未払費用	122,407	128,602
賞与引当金	204,825	214,567
その他	325,814	317,624
流動負債合計	4,125,495	2,737,341
固定負債		
長期借入金	200,000	670,000
退職給付引当金	736,592	780,758
役員退職慰労引当金	274,305	274,946
その他	80,354	70,269
固定負債合計	1,291,251	1,795,973
負債合計	5,416,747	4,533,314

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,445,600	1,445,600
資本剰余金	1,537,125	1,537,125
利益剰余金	4,713,318	4,804,470
自己株式	△2,355	△2,355
株主資本合計	7,693,688	7,784,840
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	22,755	7,235
土地再評価差額金	△506,045	△506,045
評価・換算差額等合計	△483,289	△498,810
純資産合計	7,210,398	7,286,030
負債純資産合計	12,627,145	11,819,345

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	10,771,466	8,588,612
売上原価	8,207,217	6,441,199
売上総利益	2,564,249	2,147,412
販売費及び一般管理費	1,938,433	1,855,803
営業利益	625,815	291,609
営業外収益		
受取配当金	7,801	8,169
仕入割引	45,620	41,437
その他	10,925	12,018
営業外収益合計	64,347	61,625
営業外費用		
支払利息	11,896	9,665
その他	2,139	4,314
営業外費用合計	14,035	13,980
経常利益	676,127	339,253
特別利益		
固定資産売却益	—	5,319
特別利益合計	—	5,319
特別損失		
固定資産除却損	191	2,185
災害による損失	—	5,320
投資有価証券評価損	171,540	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	11,127	—
特別損失合計	182,858	7,505
税引前四半期純利益	493,268	337,067
法人税、住民税及び事業税	333,032	188,886
法人税等調整額	△20,187	△5,998
法人税等合計	312,845	182,887
四半期純利益	180,422	154,179

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	493,268	337,067
減価償却費	46,748	51,374
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	552	8,717
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,678	9,741
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	13,772	44,165
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	8,561	641
受取利息及び受取配当金	△7,848	△8,194
支払利息	11,896	9,665
為替差損益 (△は益)	—	686
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△5,319
投資有価証券評価損益 (△は益)	171,540	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	11,127	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,252,218	822,671
たな卸資産の増減額 (△は増加)	392,971	△66,906
仕入債務の増減額 (△は減少)	△476,243	△918,861
その他	88,532	△112,357
小計	△493,660	173,093
利息及び配当金の受取額	7,848	8,194
利息の支払額	△11,649	△7,894
法人税等の支払額	△183,921	△22,588
法人税等の還付額	—	22,260
営業活動によるキャッシュ・フロー	△681,384	173,065
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△21,795	△55,039
有形固定資産の売却による収入	—	5,700
無形固定資産の取得による支出	△666	△30,992
投資有価証券の取得による支出	△4,224	△4,244
その他の支出	△5,198	△7,372
その他の収入	1,611	1,362
投資活動によるキャッシュ・フロー	△30,272	△90,585
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	50,000
短期借入金の返済による支出	△51,000	△51,000
長期借入れによる収入	—	600,000
長期借入金の返済による支出	△101,426	△801,426
リース債務の返済による支出	△10,436	△11,147
配当金の支払額	△62,505	△63,255
財務活動によるキャッシュ・フロー	△225,368	△276,828
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△686
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△937,025	△195,036
現金及び現金同等物の期首残高	2,757,012	2,748,364
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,819,987	2,553,328

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。